

愛媛FC 被災地復興支援カーボン・オフセットマッチの開催

＜実施の背景＞

我々愛媛FCは昨年の3月11日に起こった東日本大震災の後、Jリーグ全体で行われてきた義援金活動に加え、独自に風評被害に苦しむ被災地産野菜の販売を1年を通して行ってきました。この活動は、地元メディアを中心に注目されたこともあり多くの反響を得ることができたが、日がたつにつれ愛媛県から被災地への思いが少しずつ薄れゆく中でその活動を通して伝わっていく力も少しずつ小さくなってしまっている。

我々は今後も被災地支援の活動を続けていきたい。その活動を続けていくからには、今の被災地が自立できるように本当に必要と思われる活動を行いたいと思い、「被災地産のJ-VERを活用したカーボン・オフセットマッチ」を実施することを決めました。

カーボン・オフセットマッチのイメージ



＜事業概要＞

2012シーズンJリーグ公式試合となる愛媛FCのホームゲームを利用して大規模な被災地復興支援イベントを開催することでさらに人を集め、そのホームゲームに集まった人たちの日常生活で発生するCO2を被災地産J-VERを用いてカーボン・オフセットする取組。

＜具体的なPR方法＞

ホームゲームも中でPR可能な部分を利用して被災地の今を伝えるイベントを開催しそのイベントの中で以下のようなメッセージを繰り返し伝えていく。

「本日の試合は被災地産のJ-VERを活用したカーボン・オフセットマッチです。私たちが日常生活の中で排出するCO2(1人あたり約6kg)のうち1kgを被災地産J-VERを使用してオフセットします。この活動が被災地の支援につながっています。」

【具体的なPRイベントについて】

- ・福島県「ふくしまHAPPY隊」を招待してのトークイベント
- ・被災地産野菜の販売会
- ・被災地の物産展
- ・被災地の観光PRブースの設置
- ・スタジアム電光掲示板を活用した告知

このイベントの中で、来場者に日常生活の中でのCO2排出量について考えてもらう機会を提供すると共に、CO2排出削減や吸収量を増加させる手段や被災地でのJ-VERへの取組についても紹介していく。

＜担当プロバイダー＞

株式会社アドバンテック

＜問い合わせ先＞

株式会社愛媛FC 事務局 089-970-0700 担当/寺尾